

CASE2] 住居の一階を絵本屋に、2階を賃貸住宅に



ティール・グリーン in シード・ヴァレッジ
http://tealgreen.exblog.jp/



本の読み聞かせが大好きで、近所の絵本屋に通っていらつしゃいました。ところが、その絵本屋が閉店することに。いつか絵本屋を開きたいと考えていたTさんは、オーナーに「一緒にお店をやりましょう」と申し入れました。そして古いご自宅の転売を中止し、店舗兼賃貸住宅にリフォームされたのです。

計画の段階から、夢を大きく膨らませていったTさん。お客さまには絵本をじっくり選んでほしいと、お茶と焼き菓子をお出しする喫茶コーナーも設けました。パティオ(中庭)からは店内にやわらかな光が注ぎこみます。そのパティオは居心地がよく、愛犬と一緒に来られる方々のくつろぎの場ともなっています。そんなTさんのこだわりが詰まったこの絵本屋は、ファンがとても多いそう。ご近所だけでなく、遠方から来店される方も少なくないと聞きます。さて、夢の実現には乗り越えるべきハードルも多々あります。自宅でもショップをする場合は、ま

だしする喫茶コーナーも設けました。パティオ(中庭)からは店内にやわらかな光が注ぎこみます。そのパティオは居心地がよく、愛犬と一緒に来られる方々のくつろぎの場ともなっています。そんなTさんのこだわりが詰まったこの絵本屋は、ファンがとても多いそう。ご近所だけでなく、遠方から来店される方も少なくないと聞きます。さて、夢の実現には乗り越えるべきハードルも多々あります。自宅でもショップをする場合は、まず法的な規制を確かめること。食べ物をだすとなれば衛生局の許可が必要ですし、それなりの設備も整えなければなりません。また住宅街で家を店舗にする場合、その割合は2分の1以下でなければならぬと、建築基準法で定められています。さらに、ご近所への気配りも欠かせません。自宅でもショップを開くことをお断りし、迷惑がからぬよう気を配ることは、地域から愛されるショップ作りの優先事項となるでしょう。

わが家を活用して夢の出発!

わが家
快適

第6回
自宅をショップにリフォーム

ジュエリーショップや絵本屋、レストラン、喫茶店……。主婦として経験を積み重ね、「いつか趣味を生かしたお店を開きたい」と抱き続けた夢。そんな夢を実現する場へと、わが家を再生させるリフォームがあります。自宅をショップにリフォームされる方は、50代の女性が多いと感じます。子育てを終えて、時間的にも経済的にも余裕が生まれるこのころ、もっと何かをしたいという意欲も旺盛になるのでしょう。一方、自宅には子

もが巣立ったあとの空いたスペースがあります。その余分な生活空間を自己実現の場所として再生させ、その後の人生につなげていく。長年の夢の一步を踏み出す場所として自宅を利用することは、女性の新しい生き方として素敵な発展ではないでしょうか。しかも自宅をリフォームするだけならば、大きな投資も必要なく、とりかかりやすいというメリットもあります。

「CASE1」は、車2台分あるガレージのうち、使っていないかった1台分をジュエリーショップに転用されたお宅です。「こんな住宅地の真ん中にお客さまがくるのかしら」というような場所でしたが、「もしたためたら、ガレージに戻せばいい」と、シャッターを残したままリフォームされました。「さあ、やるぞー」というより、「ちよつと手がかりをつかんでみようかしら」という気軽な一歩。ところがお店は大成功です。今では神奈川エリアに4店舗を構えるほどに成長されました。自宅をショップにリフォームされる方の大半は、営利目的ではなく、自己実現を目的とされています。そのアットホームな空間に安らぎを感じ、人が集まってくるのでしょうか。なかにはビジネスへと発展し、人生を大きく変える方もいるようです。

もが巣立ったあとの空いたスペースがあります。その余分な生活空間を自己実現の場所として再生させ、その後の人生につなげていく。長年の夢の一步を踏み出す場所として自宅を利用することは、女性の新しい生き方として素敵な発展ではないでしょうか。しかも自宅をリフォームするだけならば、大きな投資も必要なく、とりかかりやすいというメリットもあります。

喫茶コーナーのあるくつろぎの絵本屋さん

「CASE2」は自宅を新築する際、従来、住んでいた家の1階を絵本屋に、2階を賃貸住宅にリフォームされた例です。このお宅の奥様Tさんは、絵

CASE1] ガレージをジュエリーショップに



使っていたなかったガレージをジュエリーショップに転用した。ハワイアンジュエリーをそろえたこの店は人気店となり、現在は4店舗に拡大。昨年4月にはご自宅の店舗をガレージに戻されている。
Local Brand
http://www.localbrand.jp/

三井のリフォーム
住生活研究所
Life Style Labo.

西田さんが所長を務める「三井のリフォーム 住生活研究所」は、2007年10月にオープンしたリフォーム業界初のシンクタンクです。研究所のスタッフ全員が女性のリフォームプランナーで、累計10万にものぼるリフォーム実績をもとに、「リフォームカレッジ」でさまざまな情報発信を行なっています。またリフォームに関わる書籍も『減築]リフォームでゆうゆう快適生活』など多数発行している。

東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー7階「リモデ東京」内
TEL:0120-312-122
営業時間:10:00~17:00 (水曜・日曜・祝日定休、年末年始休業)
www.lifestyle-labo.com

「三井のリフォーム住生活研究所」所長
西田恭子(にしだ・きょうこ)さん
住宅リフォーム設計を手がけ25年。その経験からリフォームの情報収集・分析をし発信している。一級建築士

今回のテーマは
「家族数と部屋数」
です。
お楽しみに!